

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	若年労働者対策経費	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局庁	職業能力開発局	担当課室	キャリア形成支援室	キャリア形成支援室長		
会計区分	一般会計	上位政策	若年者等に対して職業キャリア支援を講ずること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算措置	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	若年者の職業的自立の実現に関し、顕著な功績が認められる団体又は個人に対して、厚生労働大臣表彰を行い、もって若年者の職業的自立を支援する取組を奨励し、優れた取組を広く普及させるとともに、成功事例を広く国民に周知し、社会全体において若年者の職業的自立を支援する気運を高めることを目的とするもの。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	若年者の職業的自立の実現に関し、顕著な功績が認められる団体または個人を対象に、職業能力開発局長が定める基準に従い、所在地の都道府県労働局長の推薦、選考委員の選考を踏まえ、厚生労働大臣が決定、表彰を行うもの。					
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○平成19年度 8団体等(6団体、2個人)表彰 ○平成20年度 12団体等(9団体、3個人)表彰 ○平成21年度 7団体等(4団体、3個人)表彰 ○平成22年度 7団体等(4団体、3個人)表彰(予定) 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3.1	1.2	0.9	0.6	0.6
	執行額	0.06	0.07	0.04		
	執行率	1.94%	5.83%	4.44%		
	総事業費(執行ベース)	0.06	0.07	0.04		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業に必要な物品の購入にあたっては、少額随意契約の範囲内での調達であり、商品カタログ等を精査、複数者から見積書を徴集し一番見積額が低い業者へ発注。少ない予算を効率的に執行しているところ。				
	見直しの余地	本表彰については、これまで「若者自立支援フォーラム」事業(平成20年度限りの事業)や「職業能力開発関係厚生労働大臣表彰」と併せて行うことにより、会場借り上げ料の合理化を図るほか、被表彰団体等の推薦を関係機関(都道府県労働局)に依頼することにより、選考委員旅費の減に努めるなど、無駄のない予算執行を行ってきたところ。引き続き、効率的な予算執行に努めるとともに、事業の実施状況等を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。				
予算チームの監視・効率化の所見	<p>一部改善(執行状況を予算要求に反映)</p> <p>若年労働者対策経費については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき</p>					
補記						

厚生労働省
職業能力開発局

事務費 0.04百万円

- 被表彰者の決定
- 表彰者へ贈る楯等の選定



・ 楯、表彰状の購入

【随意契約(少額)】

株式会社 A
(表彰楯・賞状等販売業者)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物件費	表彰楯、賞状の作成等	0.04			
計		0.04	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0